

事業番号	10 04 05	事業改善シート（令和2年度実施事業分）			当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課			
		実施期間	S47～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）								
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現							
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				4-1 県土の強靱化			

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】	県営林の森林資源は確実に成熟しつつあり、今後も間伐等の保育作業を実施しながら更なる資源の充実を図る必要がある。このため、間伐材の販売等を通じて収入の確保を図りつつ、将来の伐期に備えた施業を行っている段階である。また、主伐を見据えた更新のあり方や、J-クレジット制度への対応など、時代の要請に応じた課題に積極的に対応していく。							
	【目指す姿】	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。							
	【実施内容】	県営林の森林整備（主伐・間伐等）、路網整備（林道・作業道の改良補修、林道災害復旧）							

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
																前年度繰越	28,465	24,374		
																現計予算	232,365	254,494		
																合計(A)	260,830	278,868		
																うち一般財源	164,518	161,306		
																決算額(B)	227,115	264,664		
																職員数(人)	4	4		

成果指標設定理由	①②県営林を適切に管理経営するための指標：第10次県営林管理経営計画における目標値に基づき設定							
達成状況の分析	①新型コロナウイルスの影響により、木材市場への受け入れのストップや材価が下落したことにより主伐・搬出間伐事業を中止したため、未達成となった。 ②新型コロナウイルスの影響により、木材市場への受け入れのストップや材価が下落したことにより搬出間伐事業を中止したため、未達成となった。							
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○造林事業 県営林の間伐や植栽等の森林整備、歩道や作業道・林道の維持管理</li> <li>○路網施設事業 生産される木材の運搬や県営林を巡視等管理するための路網の改良、維持管理 令和元年東日本台風により被災した林道の災害復旧</li> <li>○生産物処分事業 木材をはじめとした県営林から生産される林産物の販売 県有林の森林整備により達成されたCO2吸収量をクレジット化し販売 【県有林J-クレジット創出事業】</li> </ul>							



県有林における搬出間伐

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県営林は、人工林の4割が60年生以上となっており、持続的な森林資源の循環を行うため主伐を計画的に進めていく必要がある。</li> <li>・財源の確保のため、木材等の販売のため主伐や搬出間伐を計画したが、新型コロナウイルス流行の影響により、木材市場等の受け入れのストップや材価の下落により、ほぼ実施できなかった。</li> <li>・過去に主伐を実施した箇所、想定以上の獣害被害により再造林ができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木材市場等の状況も見据え、発電用材としての利用など、需要にも応じた県営林材の利用の検討と、効率的に材の搬出を進めるための路網整備の実施により、主伐を計画的に進め「県営林資源の有効な活用」を図る。</li> <li>・伐採地を再造林する際に、適切な獣害対策や現場状況に応じた大苗や低密度植栽の検討など「県営林の有する機能や地域の特性に配慮した森林づくり」を着実に進めていく。</li> </ul>

事業番号	10 04 05	細事業一覧（令和2年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	県営林事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	県営林事業		227, 115 千円	264, 664 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	県営林内の森林整備	直接	保育間伐 7団地 24.35ha 実施 搬出間伐 1団地 5.00ha 実施	
2	県営林内の路網整備	直接	災害復旧 6路線 222m 路網施設改良 7路線 2,977m	
3	県営林産物処分	直接	立木及び伐倒木処分 1,414m <sup>3</sup> J-クレジット販売 468 t(7社)	